

橋と平和

「南千住の歴史を語る会」をご存知ですか。毎年、真養寺で南千住の昔話をふるさと文化館の専門員の先生に講演していただいている会です。今年の題は「千住大橋」、文化館の副館長の野尻かおる先生が講演されました。

千住大橋は文禄三年（1594）生まれの413才です。昭和二年に鉄橋化されて80周年になり、来年2月9日〜3月23日まで企画展が開催されますので、ぜひ見に来てください。昔の千住大橋はもつと上流にあったこと・架け替え工事が8回もあったこと・洪水で度々流されてしまったこと・橋の上で南と北で綱曳きが行われたこと・松尾芭蕉さんや15代将軍徳川慶喜さんが旅立って行ったこと等興味ある資料が多く展示されます。

皆さんは、川に橋が架けられるという行為はどのように考えられますか？講演では語られてませんが、私は境界の垣根が取り払われて交流が始まることだと思えます。国が平和でない橋は架けられないのです。徳川家康が千住大橋やその他の橋を架けたのは国（社会）が平和になった為だと思います。家康は特に仙台の伊達藩を大変恐れていましたが、その恐れが無くなったので橋を架けたのでしよう。ちなみ

★六郎が語る南千住一口話 第77回

に伊達政宗の調達した槓まさきが使用されたと云われている橋杭は、調査によると実際はヒノキ・マキ・クスノキ等様々です。鉄橋になる時に撤去された橋杭で、色々な彫刻品が作られ、第二次世界大戦でも焼けずに、北千住の旧家に多く保存されています。

国と国、地域と地域が平和でなければ、絶対に橋は架けられません。戦争「あらいそい」が起きれば、すぐ境界の橋を爆破し、人や物の往来が出来なくするのが常套手段です。まず、橋があることは社会が平和であることなのを忘れずに。戦争の悲惨さ・悲しみ・むごたらしさ・苦しみを体験した人達が少なくなり、戦争を面白いもの、人を殺すことを楽しいものと思っている人が増えているのではないのでしょうか。空襲の灼熱の中叫び声をあげながら死んでいった人達・マネキン人形のように全身黒コゲになった人達・防空壕で蒸し焼きになった人達・私は一命を取り留めましたが、あのようなことは二度と起こしてはいけません。一部の指導者の考え方で何百万人の人々が死に追いやられてしまうのです。平和とは、戦争とは真剣に考えて下さい。敗戦記念日も広島・長崎原爆記念日も皆忘れ去っています。今こそ若い人達に考えていただきたい。平和が一番です。どんなことも話し合いで解決して下さい。友人や家族と戦争についてたまには話し合ってください。老人の心配ごとです。 仙成こと杉山六郎



今年のカレンダーもあと二枚となりましたね。 皆さんはどんな年でしたか？私はただ「暑かった」の一言です。今月に入っても昼間は薄いジャケットだけです。あと数年もすると日本の四季の移ろいも変わってしまうかもしれませんね。

気温が定まらないからか、なんとなく疲れたりしませんか？なんとなくむくんだり、水分の代謝が悪かったり、そんな日の午後にはハーブティを飲んで軽いストレッチなどしてみたいかがですか？リフレッシュして仕事に家事にモウひとふん張りできるかもしれません。

◇ジュニパー
ジンの香りづけにつかわれるハーブで老廃物の排泄、体内の脂肪を分解分散させます。ただし腎臓の悪い方は避けてください。
◇チェリー
利尿作用のある柄を使用。ほのかに甘い香りがします。水分代謝の低下

を改善して老廃物を排除、全身のむくみを取ってくれます。

◇ミント
さわやかな香りと味で、ブレンドを飲みやすくしてくれます。殺菌作用があります。

○飲み方
ポットにジュニパーを軽くつぶして3粒、チェリーを一撮み入れ熱湯を三分の一ほど入れ3分ほどおき、ミントを入れ熱湯を注ぎ2分ほどおいたら飲み頃です。

11月24日（土曜）26日（月曜）
午後一時三十分〜二時三十分
ハーブ教室開催します。
会費千五百円要予約。
ラボンヌオカモト店内にて。
TEL 3801-4725

★街歩き★
11月17日（日）午後1時
JR南千住駅改札口
「消えてしまった汐入村」と
「木母寺」
杉山さんの解説でゆっくりと歩いてみませんか。
参加費無料です。
TEL (3803) 5210
杉山さんまで
11月24日（土）午後1時
◇コツ通りの富くじ市

